

平成28年度決算報告

(平成28年4月1日～平成29年3月31日まで)

1. 収益及び利益

		＜本年度＞				(単位:百万円)	
収益の部		平成26年度	平成27年度	平成28年度	前期比	増減率	構成比
全体収益 (A + B)		3,404	3,370	3,437	67	2.0%	100.0%
コスモス病院収益 A		2,447	2,413	2,465	52	2.2%	71.7%
病院収入の内訳	入院収益	1,980	1,961	1,995	34	1.7%	58.0%
	外来収益	336	329	338	9	2.7%	9.8%
	受託検査収益	46	47	45	△ 2	-4.3%	1.3%
	その他医業収益	85	76	87	11	14.5%	2.5%
その他部門収益 B		957	957	972	15	1.6%	28.3%
その他部門の内訳	老健施設 南山園	522	517	516	△ 1	-0.2%	15.0%
	市民健康管理センター	192	191	195	4	2.1%	5.7%
	訪問看護ステーション	57	56	62	6	10.7%	1.8%
	介護支援センター	43	43	42	△ 1	-2.3%	1.2%
	ケアステーション	47	47	47	0	0.0%	1.4%
	地域包括支援センター	90	95	101	6	6.3%	2.9%
	臼杵市医師会	6	8	9	1	12.5%	0.3%
利益の部		平成26年度	平成27年度	平成28年度	前期比	増減率	構成比
全体利益 (C + D)		△ 24	38	△ 26	△ 64	168.4%	-0.8%
コスモス病院利益 C		△ 36	97	△ 21	△ 118	121.6%	-0.6%
その他部門利益 D		12	△ 59	△ 5	54	-91.5%	-0.1%
その他部門の内訳	老健施設 南山園	11	27	43	16	59.3%	1.3%
	市民健康管理センター	40	△ 13	△ 3	10	-76.9%	-0.1%
	訪問看護ステーション	△ 4	△ 5	△ 5	0	0.0%	-0.1%
	介護支援センター	△ 13	△ 46	△ 15	31	67.4%	-0.4%
	ケアステーション	△ 4	△ 2	△ 5	△ 3	-150.0%	-0.1%
	地域包括支援センター	△ 5	△ 6	△ 4	2	33.3%	-0.1%
	臼杵市医師会	△ 10	△ 10	△ 12	△ 2	20.0%	-0.3%
	※寄附事業	△ 3	△ 4	△ 4	0	0.0%	-0.1%
全体・最終損益		平成26年度	平成27年度	平成28年度	前期比	増減率	収入比
医業利益		△ 84	△ 29	△ 56	△ 27	-93.1%	-1.6%
経常利益 E		△ 17	81	△ 13	△ 94	116.0%	-0.5%
特別損益 F		△ 7	△ 43	△ 13	30	69.8%	-0.7%
当期純利益 (E + F)		△ 24	38	△ 26	△ 64	168.4%	-7.7%

※利益の部のその他部門に寄附事業を追加

・各部門構成比は全体収益に対するもの

(1) 全体の収益及び利益

全体の収益は3,437百万円(前期比67百万円増)となりましたが、経費も増加し全体の利益は26百万(前期比64百万減)の赤字となりました。

①収益内訳

収益内訳は、病院収益が2,465百万円(前期比52百万円増)となり

その他部門も972百万円(前期比15百万円増)前年に比べ67百万の増収となりました。

②利益内訳

利益内訳は病院の利益は、21百万の赤字となりました。南山園のみ43百万の黒字となりました。

《部門別収益及び利益》

8部門中黒字部門は、南山園の1部門となりました。

(単位:百万円)

部 門	今 期		前 期 比			公益目的実施事業
	収入	収益	収入	収益	備考	
1 コスモス病院	2,465	△ 21	52	△ 118	増収減益	
2 老健施設 南山園	516	43	△ 1	16	減収増益	
3 市民健康管理センター	195	△ 3	4	10	増収減益	○
4 訪問看護ステーション	62	△ 5	6	0	増収減益	
5 介護支援センター	42	△ 15	△ 1	31	減収減益	○
6 ケアステーション	47	△ 5	0	△ 3	減益	
7 地域包括支援センター	101	△ 4	6	2	増収減益	○
8 臼杵市医師会	9	△ 12	1	△ 2	増収減益	
※寄附事業	0	△ 4	0	0	減益	○
全体 計	3,437	△ 26	67	△ 64	増収減益	

※寄附事業…公益目的実施事業

(2)コスモス病院収益

①入院収益

入院収益は1,995百万円(前期比34百万円増)となりました。

延入院患者数は57,547名(前期比1735名減)、1日平均157.7名(前期比4.2名の減)

病床利用率78.0%(前期比2.1%減)と減少しましたが平均在院日数が3.8日短縮され15.3日となり

回転率が上がりまた、地域包括ケア病棟の増床と加算の取得により1日当りの入院点数が

3457点と前年比149点増え入院患者数減となりましたが増収いたしました。

②外来収益

外来収益は338百万円(前期比9百万円増)となりました。

外来患者数延べ29,779名(前期比617名増)、1日平均81.5人(前期比1.8名増)

と微増し収入増となりました。

1人当りの外来点数は1125点(前年比1点減)で横ばいとなりました。

(3)市民健康管理センター

収益は195百万円(前期比4百万円増)となりましたが検診車の減価償却もあり

利益は3百万円(前年比10百万円増)の赤字となりました。

(4)訪問看護ステーション・介護支援センター・ケアステーション・地域包括支援センター

①訪問看護ステーション

訪問看護収益は62百万円(前期比6百万円増)の増収となりましたが、建物の減価償却もあり

利益は5百万の赤字となりました。

②介護支援センター

介護支援センター収益は42百万円(前期比百万の減)となり、建物の減価償却もあり

15百万の赤字となりました。

③ケアステーション

ケアステーション収益は47百万円(前期と同額)となり、利益は5百万円(前期比3百万減)

の赤字となりました。

④地域包括支援センター

地域包括支援センター収益は市からの委託料増加もあり101百万円(前期比6百万円増)

となりました。利益は、経費の増もあり4百万円の赤字(前期比2百万円減)となりました。

2. 全体経費

(単位:百万円)

経費	平成26年度	平成27年度	平成28年度	前期比	年率	収入比
給与費	2,247	2,202	2,298	96	4.4%	65.3%
材料費	404	345	322	△ 23	-6.7%	10.2%
委託費	225	233	242	9	3.9%	6.9%
設備関係費	279	296	289	△ 7	-2.4%	8.7%
研究研修費	9	9	12	3	33.3%	0.3%
一般経費	324	313	331	18	5.8%	9.2%
計	3,488	3,398	3,494	96	2.8%	100.6%

《旧医師会部門と南山園部門の経費内訳》

(単位:百万円)

経費	平成27年度		平成28年度		対比	
	旧医師会	南山園	旧医師会	南山園	旧医師会	南山園
給与費	1,892	310	1,997	301	105	△ 9
材料費	325	20	303	19	△ 22	△ 1
委託費	171	62	181	61	10	△ 1
設備関係費	256	40	251	38	△ 5	△ 2
研究研修費	8	1	11	1	3	0
一般経費	263	50	281	50	18	0
計	2,915	483	3,024	470	109	△ 13

※介護老人保健施設 南山園は平成22年10月に統合

(1) 全体経費

全体経費は、給与費が増加し(人員増、退職金引当金増)材料費の23百万の減がありました。3,494百万(前期比96百万増)となりました。

(2) 給与費

給与費は2,298百万円(前期比96百万円増)となりました。

内訳は旧医師会部門1,997百万円(前期比105百万円増)と南山園301百万円(前期比9百万円減)となっています。

給与費率の推移は以下のとおりです。

(単位:%)

部門	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	増減
病院	56.2	59.2	60.7	63.0	62.8	64.9	2.1
その他部門	86.1	87.9	87.0	87.6	85.3	86.6	1.3
南山園	57.9	59.5	64.7	61.9	60.0	58.4	-1.6
全体	59.9	62.9	64.8	66.0	65.3	66.8	1.5

(3) その他経費

・材料費は、薬剤費12百万円減、診療材料費14百万円減、検査材料費は1百万円増となり削減ができました。(材料費率12.2% 前年比1%減)

・委託費は331百万円(前期比18百万円増)となりました。

・設備関係費は289百万円(前期比9百万円減)となりました。

・一般経費は331百万円(前期比18百万円増)となりました。
50周年記念事業費用が主な原因です。

3. 医業外損益

(単位:百万円)

医業外損益	平成26年度	平成27年度	平成28年度	前期比	増減率	収入比
医業外収益	91	132	62	△ 70	-53.0%	1.8%
医業外費用	24	22	19	△ 3	-13.6%	0.6%
収 支	67	110	43	△ 67	-60.9%	1.3%

(1) 医業外収益は、救急処置室改築への補助金他です。

(2) 医業外費用の支払利息は、19百万円(前期比3百万円)の減少となりました。

※ご参考:長期借入金残高推移

(単位:百万円)

年度	旧医師会部門	増減	南山園	増減	計	増減
平成26年度	807	△ 183	427	△ 44	1234	△ 367
平成27年度	593	△ 214	387	△ 40	980	△ 254
平成28年度	625	32	344	△ 43	969	△ 11

4. 特別損益

特別損失は、長期前払費用の本年度分です。

5. 当期利益

○当期利益推移表

(単位:百万円)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
当期利益	62	216	27	△ 19	△ 24	38	△ 26
増減	45	154	△ 189	△ 46	△ 5	62	△ 64

※ご参考:減価償却前利益

(単位:百万円)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	増減
当期利益	62	216	27	△ 19	△ 24	38	△ 26	△ 64
減価償却費	192	177	188	174	168	184	182	△ 2
償却前利益	254	393	215	155	144	222	156	△ 66

当期利益は、26百万円(前期比64百万減)の赤字となり、減価償却費を加えた償却前利益は、156百万円(前期比66百万円減)となりました。

6. 公益目的支出計画について

(1) 公益目的実施事業の赤字額

(単位:千円)

公益目的事業	健診センター	介護支援	包括支援	寄附事業	計
当期純利益	-2,558	-14,924	-3,991	-3,550	-25,023

(単位:千円)

当初公益目的財産	28年度公益目的財産残高
851,552	711,020

(2) 計画と今後の予想支出期間

(単位:千円)

	当初公益目的財産		公益目的事業損失		支出期間
計画	851,552	÷	48,000	=	18年
今後	736,043	÷	25,000	=	30年

一般社団法人への移行に伴い、公益目的実施事業として上記4部門で年48百万円の支出で18年間で終了する計画を大分県に提出しています。

以 上